

環境報告書

2025

株式会社 AKT

INDEX



1. 会社概要と経営方針
2. 環境方針
3. 組 織
4. 2025 年度 環境目的・目標
および達成状況
5. 環境関連法令遵守状況
6. その他の取組
 - 環境負荷低減に向けた取組
 - 安全への取組と環境リスク管理
 - その他の取組

1. 会社概要と経営方針

会社概要

会 社 名 株式会社AKT

所 在 地 〒520-0243

滋賀県大津市堅田二丁目 1-5

Tel (077) 573-3048

Fax (077) 573-2370

創 設 2017 年 12 月 1 日

(株) 暁精工所から事業承継により創設

資 本 金 50 万円

営業品目 電子部品用ガラス、光ファイバー用補強材などの加工



経 営 方 針



1. いたずらに規模のみを追わず堅実経営に徹し企業体質の強化を図り永続的、安定的発展のために努力する。
2. グローバルな視点にたち、常に研鑽を積み 信頼性のある優秀な製品を廉価にて生産することにより顧客の信頼を得るよう努力する。
3. 従業員の能力伸長と活用で、生きがいのある職場をつくり自己実現を目指す。

2. 環境方針

環 境 憲 章

〔 環 境 理 念 〕

株式会社 AKT は、母なる星「地球」上で活動している一員としてその環境保全に貢献する事は最低限の義務であり使命であると認識しています。地域社会・自然と調和し地球環境と共生できる生産活動を可能なことから実施していくことにより、永続的な文明の発展と豊かな社会の実現に寄与します。

〔 行 動 指 針 〕

株式会社 AKT は、環境保全を企業活動の最重要課題の一つととらえ技術的・経済的に可能な範囲で従業員全員の参加のもと行動します。

1. 省エネルギー、廃棄物のミニマム化、リサイクル活動および汚染予防活動を通じて、環境負荷の継続的な低減を図ります。
2. 関連する環境の法規制の遵守はもとより、自らの責任において設定する管理基準を掲げ、その実現に努めます。
3. 環境負荷低減のための目的・目標を定め環境保全推進体制の維持・改善を継続的に展開します。
4. 環境教育を通じて全従業員の意識向上を図るとともに、一人一人が自らの責任でもって環境保全活動を遂行できるよう啓発、支援を行います。

なお、当憲章は、従業員並びに関係会社に周知し、社外の要求に応じて開示します。

以上

2017. 12. 1



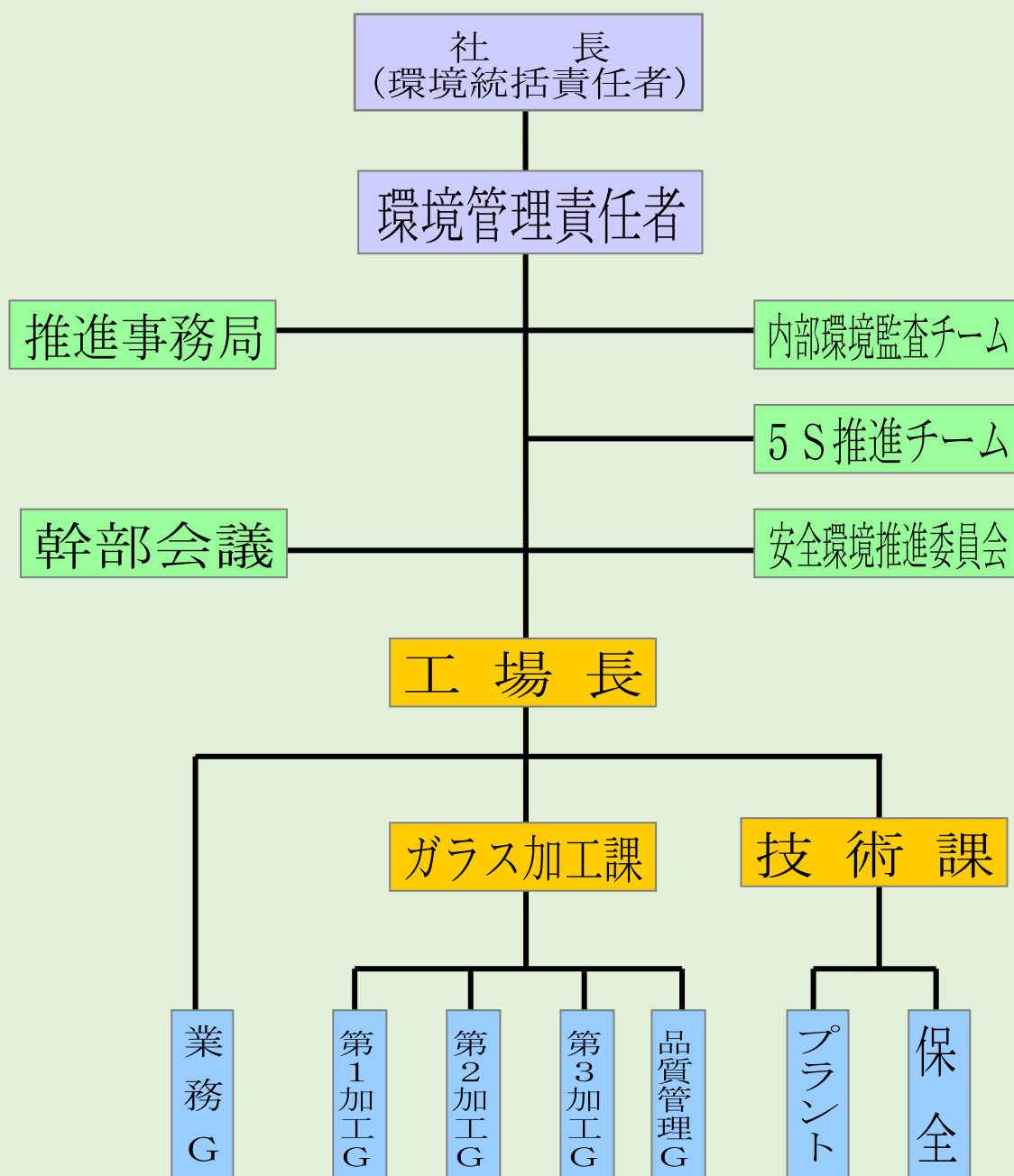
株式会社 AKT

代表取締役 澤野 勝彦

3. 組 織

■ 環境推進体制図

環境マネジメントシステムを基に、下図組織の下 P D C A サイクルを回して継続的な改善活動に取り組んでいます。



4. 2025年度 環境目的・目標および達成状況

2025年度 テーマ

生産性の向上と原価低減により環境負荷低減を図る

目的・目標	計 画	達成状況
市水使用量の削減 前年生産重量比-1%	1、歩留り向上 2、無駄な再洗浄を減らす	前年比 2.4 % UP
電気使用量の削減 前年生産重量比-1%	1、休憩時間等の洗浄稼働停止をなくす 2、加工不良率の低減	前年比 0.5 % UP
純水使用量の削減 前年比-1%	1、純水使用環境の改善 2、液交換頻度の見直し	前年比 9.9 %UP

5. 環境関連法令遵守状況

(1) 水質

項 目	排出基準(単位：m g / L)		2025 年度 実績値
	法令基準	自主基準	
鉛およびその化合物 (p b)	0.1	0.01 以下	0.01 未満
ほう素含有量 (B)	1 0	0.1 以下	0.1 未満
生物化学的酸素要求量 (B O D)	600 未満	48 以下	14.5

(2) 廃棄物

工場から発生する産業廃棄物は、発生量の抑制、削減活動に取り組んでいます。
また、年1回環境リスク調査を実施し分別後 運搬されるまでの保管方法等についても適正に保管しています。

種 類	発生量 (kg)	処分方法
濃縮残渣汚泥	10,240	焼却
ガラスくず	8,700	セメント原料化
ガラス研磨スラッジ	23,740	焼却
廃プラスチック類	4,390	焼却
合 計	47,070	

6. その他の取組

環境負荷低減に向けた取組

(1) 納入業者の協力による環境負荷低減活動

原材料、資材等の納入時のアイドリングストップの呼びかけやトラック積載の見直しを行い最適な積載量での配送手配を実施することによってトラック台数の削減を進める取り組みを行っています。

(2) 敷地内全面禁煙ゼロに向けた取組

2021年1月より始めた喫煙者ゼロに向けた取組ですが、喫煙者数は、全国平均と比較すると平均値を超えています。

習慣化した喫煙行動を中断することは難しいことですが、労働者の肺がんや心疾患などのリスク、健康の保持・増進のためにポスターなどによる啓発活動に取り組んでまいります。

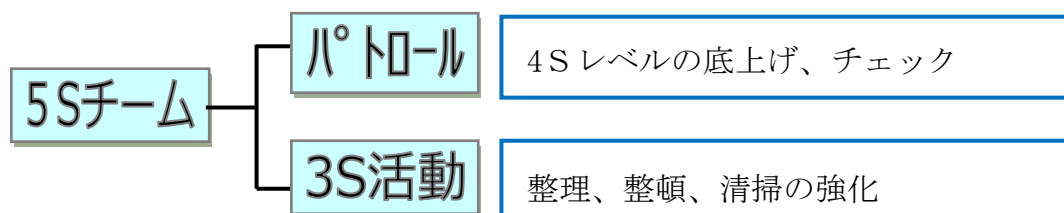




安全への取組と環境リスク管理

(1) 5S 活 動

5S 推進チームが中心となって、それぞれの部会が決めたテーマをもとに安全で働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。



(2) 環境教育の実施

入社時に効果的な環境保全活動を推進するため社員の環境意識向上と弊社の環境に関する取組や廃棄物の種類、分別、リサイクルについて教育を実施しています。

(3) 化学物質の管理

化学物質は、誤った取り扱いを行うと健康に影響を及ぼす物もあります。SDS を活用し化学物質の安全な取り扱いについて教育を実施しています。

また、新たに使用する化学物質に対しては、化学物質購入管理手順に基づき合理的な評価を実施し適切な管理を行っています。

2025 年度の事業活動における PRTR 対象物質取扱量は、1,321.164kg でした。

<内 訳>

- ・水域への排出量 0.403kg
- ・廃棄物に含まれる移動量 1,320.760kg

(4) 緊急事態対応訓練

廃液流出等の事故が発生した場合には、迅速かつ適切な対応が重要になります。事故が起きた場合の対応手順を各タンクに貼り出し、汚染防止の処置等模擬訓練と教育を年1回実施しています。

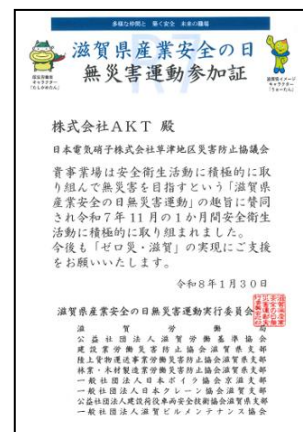
また、汚染の拡大防止にあたっては、汚染状況に適した対策が出来るよう検討を行い 取り組みを進めています。

なお、工場排水等の分析結果は、行政へ毎月報告し確認いただいています。

(5) 滋賀県産業安全の日 無災害運動への参加

今年度も滋賀県産業安全の日 無災害運動に
11月1日～11月30日の期間 参加しました。

期間中 ポスターの掲示等の啓発活動を行い
従業員の協力のもと無災害で終了することが
できました。



(6) 緊急事態対策体制

火災事故等 万が一の事態に対応できるよう
社内緊急連絡網、消防署等関係署庁への通報などが
迅速に対処できる様 体制を整備しています。

◆ 消防訓練の様子



(7) リチウムイオン電池の回収

近年、リチウムイオン電池に起因する火災をニュースなどで見聞きするようになり社内の回収ルールを新たに作成し周知しています。

その他の取り組み

活動内容	頻 度
安全環境推進委員会	月 1 回開催
安全教育	必要に応じ随時
安全・環境パトロール	月 1 回
安全会議	月 1 回
交通・災害ヒヤリハットの共有	随 時
地域社会とのコミュニケーション活動	随 時



天神川沿遊歩道の清掃